

誰もが安心して暮らし続けられるまちへ 平和が続く未来をつくる予算

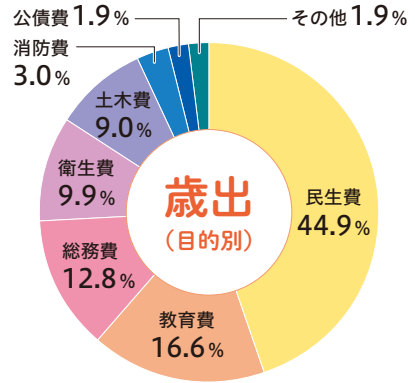
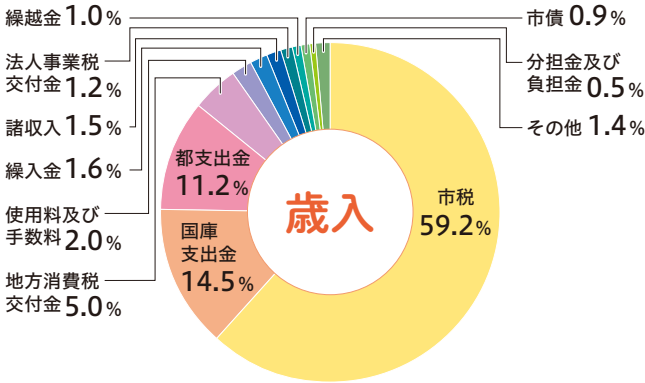
一般会計予算 **729億2200万円** [前年度比23億3600万円増]

令和5年度の一般会計の予算規模は、前年度比3.3%、23億3600万円増の729億2200万円となりました。第六期長期計画の4年目として、計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するとともに、社会・経済全体の不確かな状態の中で新たに生じる課題にも対応しながら、持続可能な市政運営を行っていくため、限られた財源を重点的かつ

効率的に配分することを基本に予算を編成しました。

予算とは、4月から翌年3月の会計年度における収支(歳入・歳出)の見積もりで、その年度に実施する行政サービスの内容や費用を表しています。地方自治法などに基づいて市議会に予算案を提出し、3月の市議会にて審議されます。

一般会計歳入・歳出予算



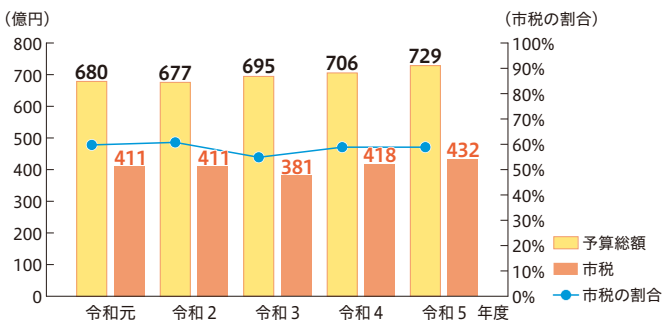
■市税の内訳

	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
個人市民税	180億8810万円	180億3100万円	5710万円	0.3%
法人市民税	25億9610万円	24億7137万円	1億2473万円	5.0%
固定資産税	180億4150万円	169億6020万円	10億8130万円	6.4%
都市計画税	29億4870万円	28億2000万円	1億2870万円	4.6%
その他	15億3310万円	14億7120万円	6190万円	4.2%
合計	432億750万円	417億5377万円	14億5373万円	3.5%

■主な行政目的の説明

- 民生費** 社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの経費、保育施設や福祉施設の経費など
- 教育費** 市立小中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営に要する経費など
- 総務費** 企画、財務、徴税、統計、住民票・戸籍などの経費、庁舎や市民文化会館などの維持管理など
- 衛生費** 各種検診や予防接種などの保健・医療・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策に要する経費など
- 土木費** 道路・公園の整備や維持管理、計画的なまちづくりに要する経費など

■予算総額と市税予算額の推移 (一般会計)



■主な性質別予算構成比

物件費	26.7%	委託料、光熱水費、消耗品費など
扶助費	25.6%	福祉、医療給付費など
人件費	14.6%	職員給与、議員報酬など
補助費等	11.7%	市民や各種団体への補助金など
投資的経費	10.7%	道路や学校などの施設整備など
繰出金	7.7%	特別会計に繰り出す負担金など
公債費	1.9%	市債(市の借金)の返済など
その他	1.1%	維持修繕、賞付金、積立金など

市民1人当たりの 予算額

[]は前年度予算

武蔵野市の人口

14万7964人

令和5年1月1日現在

1人あたりの予算額

49万2836円

[47万6852円]

■高齢者、障害者福祉
などのために

12万6582円

[12万2838円]



■子育て支援の
ために

10万1979円

[10万883円]



■学校教育、図書館、
スポーツ推進に

8万1758円

[7万1457円]



■道路、公園整備など
まちづくりに

4万4823円

[4万5421円]



■行政運営のために

4万1748円

[4万4023円]



■市民の健康を守る
ために

2万7642円

[2万5759円]



■ごみ処理、環境保全の
ために

2万1924円

[2万1318円]



■消防、防災対策に

1万4574円

[1万4832円]



■コミュニティ、文化、
国際交流のために

1万3262円

[1万1782円]



■市債（市の借金）の
返済に

9308円

[9735円]



■商業振興、消費者
保護のために

4458円

[4096円]



■市議会運営に

3197円

[3180円]



■その他

1581円

[1528円]



基金（市の貯金）の状況

区分	令和5年度末 (当初予算ベース)	令和4年度末残高 (見込み)
財政調整基金	60億 943万円	60億 937万円
特定目的基金		
公共施設整備基金	179億 3499万円	181億 4349万円
学校施設整備基金	176億 8258万円	180億 8194万円
吉祥寺まちづくり基金	46億 3058万円	46億 9249万円
公園緑化基金	51億 8058万円	52億 3048万円
その他	10億 5924万円	11億 7577万円
介護給付費等準備基金	11億 4818万円	12億 1332万円
下水道事業基金	9億 1625万円	8億 9625万円
合計	545億 6182万円	554億 4311万円

※老朽化した施設の更新、公園や都市インフラの整備などの財源として活用するため、公共施設整備基金や学校施設整備基金などを設け、積み立てをしています。

借入金（市の借金）の状況

区分	令和5年度末残高 (見込み)	令和4年度末残高 (見込み)
一般会計	105億 899万円	111億 6629万円
下水道事業会社	77億 9884万円	77億 7209万円
土地開発公社	99億 1505万円	72億 2941万円
合計	282億 2288万円	261億 6779万円

※道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくという考えにより、借入れを行っています。

会計別予算額

会計名	令和5年度	令和4年度	増減率
一般会計	729億 2200万円	705億 8600万円	3.3%
国民健康保険事業会計	138億 9018万円	132億 6962万円	4.7%
後期高齢者医療会計	42億 5497万円	40億 7839万円	4.3%
介護保険事業会計	125億 4166万円	122億 6471万円	2.3%

水道事業会計予算額

区分	令和5年度	令和4年度	増減率
収益的収入	38億 185万円	37億 4508万円	1.5%
収益的支出	37億 5594万円	36億 9221万円	1.7%
資本的収入	3億 923万円	2億 7829万円	11.1%
資本的支出	9億 434万円	9億 823万円	△0.4%

下水道事業会計予算額

区分	令和5年度	令和4年度	増減率
収益的収入	28億 9294万円	30億 1921万円	△4.2%
収益的支出	28億 3433万円	29億 1621万円	△2.8%
資本的収入	6億 3219万円	7億 16万円	△9.7%
資本的支出	10億 5278万円	11億 1098万円	△5.2%

※ページ内の各表では、各項目で四捨五入しているため、表内の増減率や合計が一致しない場合があります。

令和5年度 特徴ある事業

- がん検診等事業の推進 2億 1802万円
- 在宅医療・介護連携推進事業 880万円

福祉施設の再整備

- 高齢者総合センター
大規模改修工事実施設計 **NEW** 4484万円



第2期武蔵野市公共施設等総合管理計画および保全改修計画に基づく大規模改修工事を行うため実施設計を行う。令和6年度から令和7年度にかけて工事を予定している。

◀高齢者総合センター

- 高齢者総合センター・障害者福祉センター
仮施設設置関連工事 **NEW** 2881万円

高齢者総合センター大規模改修および障害者福祉センター改築工事期間中の移転先となる仮施設を設置するため、設置予定地である旧中町自転車保管所の敷地内の支障物を撤去するとともに、フェンスの設置やインフラ接続工事などを実施する。

- 障害者福祉センター改築工事基本設計・
実施設計 **ふるさと** 1260万円

障害者福祉センターの改築に向けて、令和4年度は基本計画を策定した。令和5年度から令和7年度にかけて基本設計・実施設計を行う。令和7年度内に着工し、令和10年度の供用開始を予定している。

- 保健センター増築及び複合施設整備事業 8117万円

保健センターの増築および大規模改修を行い、保健衛生機能を充実させ、かつ子どもと子育て家庭への支援施設を含む複合施設として整備する。令和5年度は前年度から引き続き基本設計を行い、実施設計に着手する。

予算のポイントや特徴ある事業などをまとめた「予算の概要」や、前年度との比較、主要な施策予算一覧、市民施設の概要などをまとめた「予算参考資料」をホームページで公開しています。



令和5年度予算の概要・予算参考資料

NEW 新規事業

LEVEL UP 拡大・充実事業

(予算額に「*」のある事業は、既存事業の金額を含む。)

ふるさと 武蔵野市ふるさと応援基金を充当する事業

健康・福祉

支え合い、安心して暮らし続けられるまちへ

- 健康長寿のまち武蔵野推進月間の実施
楽しく！元気に！長生き！！ **LEVEL UP** * 255万円



健康長寿のまちを推進するため、9月を「健康長寿のまち武蔵野推進月間」として、高齢者を中心に幅広く市民への認知症およびフレイル予防の普及啓発をし、健康づくりを実践できるきっかけづくりとなる講演会などのさまざまな事業を実施する。

▲いきいき体操
～吉祥寺 de ちよいトレ～

- 第4期健康福祉総合計画及び
各個別計画の策定 **LEVEL UP** 2904万円

新設する健康福祉施策推進審議会において、令和4年度の各種実態調査などの結果を踏まえ、第4期健康福祉総合計画・第6期地域福祉計画・第2期成年後見制度利用促進基本計画・再犯防止推進計画、高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画、障害者計画・第7期障害福祉計画、第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画を策定する。

- いきいきサロン事業 819万円

高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるよう、いきいきサロンを開設・運営する団体に対して、運営費補助および開設・運営支援を行う。7年以上活動した団体に物品などの更新費用を補助する。

- 福祉総合相談窓口 1292万円

- 生活困窮者自立支援事業 1億 3166万円

- 成年後見制度連携ネットワークと
成年後見利用支援センターの運営 835万円

- 高齢者等緊急訪問介護事業（レスキューヘルパー事業） 292万円

生命と健康を守るための取組み

- 国民健康保険データヘルス計画・
特定健康診査等実施計画の改定 **NEW** 800万円

国民健康保険被保険者の健康寿命の延伸と事業の適正な運営を目指し、健康・医療データ（特定健康診査、レセプトなど）の分析、健康課題の明確化、効果的かつ効率的な保健事業の立案を行い、計画の改定を行う。

子ども・教育

子ども・子育てを応援する施策の充実

- 子どもの最善の利益を尊重する社会の
実現に向けた取組み **LEVEL UP** * 2265万円

子どもの最善の利益を尊重する社会の実現に向けた啓発などを充実させる。また、子どもの意見表明の機会を充実させるため、中高生世代ワークショップ「Teens ムサカツ」を専門的知見を有する事業者に委託して実施する。



▲ Teens ムサカツの様子

- 子どもの医療費助成事業 **ふるさと** 6億 9798万円

- 産後ケア事業 **LEVEL UP** * 3928万円

産後のサポートが必要なお母さんと赤ちゃんが、心身のケアや育児のサポートなどを受ける産後ケア事業について、宿泊型・日帰り型・訪問型の3種類を拡充し実施することにより、産後も安心して子育てを行うことができる環境の充実を図る。

- 出産・子育て応援事業 1億 2553万円

すべての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠から出産・子育てまで一貫して寄り添いながら相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図り、出産・子育て応援ギフトの支給による経済的支援を一体的に実施する。

- 学習者用コンピュータ活用の推進と ICT 機器の追加整備 **LEVEL UP** * 1 億 2977 万円
- 学校・家庭・地域の協働体制の充実 **LEVEL UP** * 744 万円
新しい時代を生きる子どもの豊かな学び・育ちを支えるため、「開かれた学校づくり協議会」において学校運営協議会機能を活用し、地域学校協働本部機能と一体的に推進することで、学校・家庭・地域の協働体制の充実を図る。令和 5 年度から 2 年間、モデル校 2 校で実施する。
- 不登校対策と 教育相談の総合的推進 **LEVEL UP** * 1 億 6638 万円
- 特別支援教育の推進 **LEVEL UP** * 1 億 6850 万円

平和・文化・市民生活

多様性を認め尊重し合う平和な社会へ

- 平和・憲法啓発事業 **474 万円**



▲ 青少年平和交流派遣事業 平和公園見学の様子

戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承していくため、市民とともに平和啓発事業を実施する。また、武蔵野市第六期長期計画に基づき、平和施策のあり方について有識者や市民からなる平和事業のあり方懇談会（仮称）で意見を伺い、検討を進める。5 月には市民に憲法への関心と認識を深めてもらう事業を行う。

- 男女平等推進施策事業 **LEVEL UP** * 2453 万円

- 多文化共生推進事業 **NEW** 275 万円

日本人と外国人がともに理解し、尊重し合い、活躍できる環境の整備を積極的に図るため、令和 4 年度に策定した武蔵野市多文化共生推進プランに基づき、多文化共生の取り組みを進める。

- 窓口業務での通訳及び 翻訳サービスの本格導入 **LEVEL UP** * 99 万円

コミュニティ・市民活動の活性化に向けた取組み

- コミュニティセンターの管理運営及び コミュニティ活動の推進 **LEVEL UP** 4 億 8556 万円

コミュニティ協議会によるコミュニティセンターの管理運営およびコミュニティ活動を支援する。施設の適切な維持修繕を行うとともに、武蔵野市コミュニティセンター整備計画に沿って保全改修を進める。中央コミュニティセンターについては、エレベーター設置によるバリアフリー化のための調査・検討を行う。



▲ コミセンまつりの様子

- 民間子育て支援施設事業 **LEVEL UP** * 6582 万円

地域の子育て支援ニーズに対応し、多様な主体による子育て支援を推進するため、民間団体による地域子育て支援拠点施設の運営費補助を行うとともに、新規施設の開設に向け、運営事業者の公募を行う。

- 第六次子どもプラン武蔵野の策定 **NEW** 968 万円

すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての子育てで家庭が安心して子育てできるよう、子どもに関する施策・事業を総合的に取り込む第六次子どもプラン武蔵野（令和 7～11 年度）を 2 力年で策定する。

- 民間学童クラブの開設支援 **LEVEL UP** * 6082 万円

- 子どもの手当・助成に関する窓口 DX の試行 **NEW** 764 万円

子どもに係る手当や助成などの申請に関して、タブレットなどへの入力により手続きを行う「書かない窓口」を導入し、市民（来庁者）の事務負担の軽減や待ち時間・対応時間の短縮、職員の負担軽減と業務の効率化を図る。

- 市立保育園における 医療的ケア児受入体制の整備 **NEW** 1616 万円

市立保育園において、医療的ケアが必要な乳幼児の保育に必要な体制を整備する。医療的ケア児に関する相談窓口である医療的ケア児コーディネーターとも連携し、保育園での生活を通じて他の子どもとともに成長できる保育を確保する。

子どもの「生きる力」を育む教育と 学校施設の整備

- 学校改築事業 **LEVEL UP** * 33 億 6106 万円

第一中学校および第五中学校は、解体工事を完了し、改築工事に着手する。また、第五小学校および井之頭小学校は、令和 4 年度に策定した改築基本計画に基づき、地域の意見を聴きながら、基本設計を行う。



▲ 第五中学校改築イメージ図

- 関前南小学校増築事業 1 億 7275 万円

- 第四期学校教育計画の策定 **NEW** 272 万円

- 教育の質の向上と 教員の働き方改革の推進 **LEVEL UP** * 9590 万円

一部教科の授業を担当に代わって担当する本市独自の市講師の配置を拡充し、小学校高学年における教科担任制を推進することで、教材研究などの充実による授業の質の向上を図るとともに、教員の働き方改革を進める。また、放課後などに学習支援教室を実施するほか、学習指導補助員を配置することにより、個に応じた指導を一層進める。

- 学校図書館の機能の充実 **LEVEL UP** * 3375 万円

児童生徒が授業中を含め、さらに自由に学校図書館を活用できるように、教員との連絡調整の時間の確保や、開館時間の延長を行うため、学校図書館サポーターの勤務時間などを拡充する。併せて「学校司書」と名称を変更する。また、児童生徒の学校内の教室以外の居場所として、試験前など放課後の自習場所としての活用を図る。

■武蔵野市ふるさと応援寄附の充実 **4511** 万円
寄附金を活用して市民サービスの充実を図るとともに、体験型なども含めた地域の魅力的な返礼品の拡充に努め、本市のPRや魅力発信、地域産業の振興につなげる。



▲武蔵野市ふるさと応援寄附返礼品の一例

■商店会地区サポート事業 **NEW** **200** 万円
商店会同士の更なる連携強化やデジタル化の推進のために、地区商連などが実施する事業に対し、経費の2分の1を補助する。令和5年度は中央地区で試行実施する。

■武蔵野市商店会活性化出店支援金 **7448** 万円
■認定農業者等経営改善支援補助事業 **1039** 万円
■都市農地保全支援プロジェクト **653** 万円

緑・環境

環境と調和したまちづくりの推進

■気候市民会議を踏まえた取組み **NEW**

①気候危機打開

武蔵野市民活動プラン（仮称）の作成 **840** 万円

地球温暖化・気候変動対策を広く市民に周知するため、気候市民会議の議論を踏まえた気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）およびプランを補完し具体的な対策を例示するブックレットなどを作成し、市内全戸に配布する。



▲気候市民会議の様子

②むさしのゼロカーボン大賞事業（仮称） **50** 万円
気候市民会議を契機とし、市民の地球温暖化対策の取り組みに対する機運を高め、活動の輪を広げていくことを目的に、市民の優れた取り組みを表彰し、SNSなどにより紹介する。

③家庭向け再エネ電気切替協力金支給事業 **413** 万円
家庭における再エネ電気への切り替えを後押しするため、実質再エネ100%の電気に切り替えた家庭に対し、協力金を支給する。

■公共施設の
実質再エネ100%電力の導入 **NEW** **878** 万円
市域における再エネ利用を促進するため、市が率先して、小中学校などの主要な公共施設（51施設）において、実質再エネ100%電力を導入する。

■吉祥寺本町一丁目 **300** 万円
23番街区利活用に関する検討 **NEW**



吉祥寺本町一丁目23番街区の利活用について、市民やまちの関係者の幅広い意見を取り入れながら、本町コミュニティセンターの施設移転を含め具体的な検討を進める。

◀吉祥寺本町一丁目23番街区

災害に強いまちづくりを目指して



■消防団第2分団詰所の改築 **NEW** **1272** 万円

第2期武蔵野市公共施設等総合管理計画および武蔵野市消防団詰所整備計画に基づき、老朽化した消防団詰所を建て替えることで吉祥寺地区の防災力の維持・向上を図る。

◀第2分団詰所

■耐震化促進事業 **2** 億 **9572** 万円

文化・生涯学習活動の連携と推進

■武蔵野公会堂
改修等基本設計関連事業 **NEW** **2810** 万円

周辺エリアのまちづくりの動きを見据え、既存施設を活用した改修などにより、老朽化した設備の更新やバリアフリー化とともに文化施設としての機能向上を図る。令和4年度策定の基本計画に基づき、設計事業者を選定し、改修等工事の設計に着手する。工事は令和7年度から令和8年度にかけて実施予定である。

■武蔵野アール・ブリュット2023の開催 **ふるさと** **360** 万円

■体育施設の改修 **NEW** **1** 億 **2962** 万円
誰もがスポーツを快適に楽しむことができるように総合体育館の長寿命化を図るため、保全と機能改善などの大規模改修に向けて、工事内容の精査および調整を踏まえて基本計画を策定する。また、5年ごとに更新が必要な陸上競技場の第三種公認検定を受けるため、改修工事と備品の購入を行う。

まちの魅力を高める産業の振興

■産業連携プロジェクトCO+LAB MUSASHINO事業 **ふるさと** **502** 万円



第二期武蔵野市産業振興計画に掲げる「まちの魅力」を高め「豊かな暮らし」を支える産業の振興を目指して、この事業を契機に事業者同士が連携し、新たな商品や事業を起こせる仕掛けづくりの場を提供する。令和5年度も前年度に引き続き試行実施する。

◀イベントでの市内産ホップを使用したクラフトビール販売の様子

■第三期武蔵野市産業振興計画の策定 **LEVELUP** **783** 万円

安全・安心なまちと住環境の構築

- 橋りょう長寿命化事業 **1億 2026万円**
- 景観道路事業 **ふるさと** **2億 4539万円**
 良好な道路景観の創出、防災機能の向上および歩行空間の確保を図るため、景観道路事業を推進する。令和5年度は、市道第16号線（かたらいの道）などの連系引込管工事や道路改修工事を行う。
- 装飾街路灯（水銀灯）LED化事業 **LEVEL UP** **9800万円**
 市内に約400基ある装飾街路灯は大半が高圧水銀ランプであるが、水銀に関する水俣条約によりランプの製造・輸出入が禁止されたことにより、ランプ・灯具の更新ができなくなる。そのため、令和5年度から2カ年でLED化を進める。
- あんしん住まい推進事業 **LEVEL UP** *** 303万円**

計画的な上・下水道の管理

- 配水管網整備推進事業 **3億 2575万円**
- 浄水場・水源施設維持更新事業 **1億 1759万円**
- 下水道ストックマネジメント推進事業 **4億 7409万円**
 下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的な下水道施設の点検・調査、修繕・改築工事を実施する。
- 長期包括契約方式の試行的導入 **1261万円**
 下水道施設について、今後の老朽化対策による事業量増加への対応や効率的な事業運営などを安定的に実施するため、令和6年度からの長期包括契約方式の試行的導入に向け、事業者選定や導入準備などを実施する。

行財政

社会の変化に対応した市政運営

- 第六期長期計画・調整計画の策定 **LEVEL UP** **1400万円**
- 旧赤星鉄馬邸の利活用検討 **LEVEL UP** *** 1348万円**

 令和4年度に登録有形文化財に登録された「旧赤星鉄馬邸」の利活用の検討を進めるため、有識者会議および社会実験を実施する。並行して、ワークショップや一般公開、オープンハウスを通して幅広く周知、意見聴取を行う。
- 住民投票制度確立に向けた論点整理 **NEW** **304万円**
- 自動釣銭機付きPOSレジ及びキャッシュレス決済の導入 **NEW** **481万円**
 証明書交付手数料の支払方法の多様化、支払時間の短縮により、市民の利便性の向上を図るため、市民課、市政センター、市民税課の3課にて、自動釣銭機付きPOSレジおよびキャッシュレス決済端末を導入する。
- 次期指定管理者の選定準備 **NEW** **698万円**

市の予算に関する資料は、市役所市政資料コーナーやホームページなどでご覧いただけます。

まちの緑を守り育てる取組み

- 公園等建設事業 **ふるさと** **5億 4900万円**

 八幡町二丁目内に公園の新設を行うとともに中央高架下公園のリニューアルおよびむさしの市民公園の木製複合遊具、西久保児童公園のコンクリート遊具の更新などを実施する。また、まちに潤いを与え良好な景観をもたらす街路樹の保全と更新を行う。
- ▲さかい西公園の木製複合遊具（令和3年度整備）
- 緑の基本計画 2019 中間まとめの策定 **NEW** **244万円**
- 保存樹林等の指定及び助成 **LEVEL UP** *** 1754万円**

都市基盤

個性をいかした魅力的なまちづくり

- 吉祥寺のまちづくり
- ①吉祥寺駅南口周辺交通体系検討 **941万円**

 吉祥寺駅南口を中心とした交通環境の改善に向け、令和4年度末に取りまとめた「吉祥寺駅南口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」に基づき、関係機関との意見交換や技術的検討を行う。
 吉祥寺駅南口周辺▶
- ②吉祥寺パークエリア
 まちの将来像策定に向けた地域展開 **886万円**
- ③（仮称）吉祥寺本町一丁目
 27番街区自転車駐車場整備 **1億 1760万円**
- ④吉祥寺エリアにおける駐車場整備ルールの検討 **350万円**
- ⑤吉祥寺ウエストエリアの交通環境改善調査 **298万円**
- 三鷹駅北口交通環境基本方針の策定 **1095万円**

 令和4年度に実施した「三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」に対する地域の方々などの意見交換を踏まえて、基本方針を策定する。
 ◀三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けたオープンハウス
- 都市計画道路（天文台通り）の整備促進 **7億 1257万円**

 平成29年度に事業採択された「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業（東京都）」に伴う都市計画道路3・4・2号線（天文台通り）の用地取得などを行う。
 天文台通り▶